

会報 あがた

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行所
松本県ヶ丘高等学校東京同窓会
〒100 東京都千代田区
大手町2-6-2 日本ビル6F
TEL 03-3279-2771(代)
発行人 森山 修二

2万人を超えた同窓会員

会長代行 河西 一



昨年10月17日大野会長が亡くなられ、私が会長代行というこ
とで本年度総会までつなぎ役と
して重責を担うことになりました。

平素本同窓会の事業推進につ
きましては、東京同窓会の皆様
には格別のご協力を賜り厚く御

礼申しあげます。

東京同窓会も本年で28回目を
迎えられる心からお祝い申しあげ
ます。古くは戦前にも小グルー
プで行われており、戦後は昭和

22年秋日本青年館で第1回が開
かれ、以来今日まで続いている
と聞いております。この間にお

ける先輩を始めとする同窓生各
位の母校に寄せる熱き思いが、
こうした遠く離れた地で盛んに
燃えていることに改めて敬意を
申しあげる次第です。

本会も会員2万人を超え、い
よいよ円熟の域に入りました。
本年2月に会員録がお手許に届
いたことと存じますが、戦後10
回目の発行ですが、各位のご協
力により分厚いものとなりました。
育英事業も学校創立70周年
の三千万円募金が基金となり、
本年も4名の大学生を採用しま
した。

また今年は支部から同窓会旗
を作つて欲しいとの要望があり、
母校美術科の飯沼一道先生(高
11)にデザインをお願いし、こ
のほど完成をみました。総会当
日にはお披露目できることを楽
しみにしております。その他、
学校や同窓会関係の資料等今ま
で寄贈を受けましたが、漸く収
納棚ができ、これも展示するこ
とができました。帰省の折には
是非ご覧いただきたいと思つて
おります。

さて1月には未曾有の阪神大
震災がありました。亡くなられ
た方々や被害に遭われた方々に
は心からご冥福をお祈りすると

ともにお見舞いを申しあげます。
幸いにして石川元也支部長さん
からの報告では、本会会員では
亡くなられた方もなくホッとし
ている処です。家財道具などを
べてこわれて避難生活を余儀な
くされた会員もおるやに聞いて
おります。一日も早い復旧をお
祈りするところです。

更にこのたびの統一地方選挙
では、県議に新たに本郷一彦氏
(高17)が当選され、県陵OBの
県議は、太田道信氏(高4)、望
月雄内氏(高13)と3名になり
まして、同一校から3名は前例
のないことで非常に名譽であり、
今後のご活躍が期待されるこ
ろです。この他市区町村議員に
は20名の方々が当選されました。
共に喜びたいと思います。

終りに東京同窓会の皆様には
今後とも一層のご理解とご協力
を賜りますようお願い申しあげ、
皆様のご発展を心より祈念申し
あげます。

赤羽富男氏を新会長に選出

6月17日に松本市で開催さ
れた同窓会総会で、前副会長
赤羽富男氏が新会長に選出さ
れました。

東京同窓会第28回総会

第28回東京同窓会式次第

総合同会 中田金吾

第一部 総会

1. 開会の辞
2. 栗山 英毅副幹事長
物故者に対し黙禱
3. 会長挨拶
大澤 清重会長
4. 議事

- (1) 議長団選出
- (2) 会務報告
- (3) 森山 修二幹事長
林 悌男会計幹事
- (4) 会計監査報告
花岡 俊会計監査
- (5) その他

閉会の辞

第二部 懇親会

1. 校歌斉唱
2. 開宴の辞
3. 金子信吉実行委員長
来賓の御紹介
4. 来賓御挨拶
5. 乾杯
6. 祝電披露
7. 祝宴、懇親会、
イベント
8. 信濃の国斉唱
9. 万歳三唱
10. 次回実行委員の紹介
と引き継ぎ
11. 閉会の辞

帰郷と帰京

松本県ヶ丘高等学校校長 腰原哲朗(高7)

この道はいつも来た道、そう
思つて石畳に歩みを止めると、
レンガの建物がヒマラヤ杉とと
もに移動していく幻想にとらわ
れる。道路の巾は昔のままだし、
家並みは日常のなかにうもれて
いて音もない。その風景になぜ
今歩みを止めるのか。

臥しては、たゆたう幼き記憶
の地図をなつかしみ、苦しいと
きに旧友の表情が脳をかすめる
といった疲れを過ぎて、窓々を
見あげる。続いている鉄路の
窓々からではなくて、逆光とな
つて窓々を見る。すると起伏す
る丘と波のあわいに矜持やら恥
辱やらが踊っている。

起きてはそういう時を共有す
るのも、生の証にちがいない。
だから時として場を求め、離散
した表情が辻風となつて姿にな
る。

この顔はいつか見た顔、そう
思つてグラスをかたむけると骨
相の輪かくがじよよに浮上し
てきて、青い季節に結びついて
いく。言葉は初恋をよび、やが

て現在ははどうしている
か、といったふうになら
れてゆく。

細い手ににぎられた
名刺が美しい白さにも
どるまで、会話はつづ
けた方がいい。そう目
で言つて席へつくくと、
太い声が拍手によつて

結晶する。視線が一点
にあつると、そこには
生の炎があるばかり
だ。

この時はいつも秘め
られたとき、失なわれ
た時を求めて集まる、
いろとりどりの華だと
思われる時である。あ
の人は街角で会つた
ばかりだとか、葉落帰
根、とだけ年賀状にあ
つたとか、たしか子ども

もなんぞではないはずとか話は
藍染のように一色になつてゆく。
先ほどの黙禱など嘘のようだと
思う。一樹の群像が花びらと
なつて石畳に散りしき、ヒマラ



ヤ杉を後にするころ、人はまた
追憶のうちに生きる。葉に花を
たむけるように、微風に祈るよ
うに、写真に刻をききむように。
そうして鉄路の窓が、だんだん

とネオンサインの濃い彩色に包
まれるようになると、血につな
がる故郷や、言葉につながる古
里などと連動して、母校のイメ
ージを蘇生させるのである。

輸出入・国内販売

鉄鉱石・石炭・鉄鋼原料全般・鉄鋼製品
各種産業機械・石油製品・化学工業薬品

東南貿易株式会社

代表取締役会長 根本静夫
(中学5回卒)

本社 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル6F
TEL (03) 3279-2771-8 〒100
出張所 君津 名古屋 広畑 八幡 大分 大塚
船泊所 大分
駐在員事務所 シンガポール・マレーシア・インド
ゴア・台北

山岸光臣法律事務所

弁護士

山岸 光臣
(高校3回卒)

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14
第2東ビル8F 801号室
電話 03-3255-2700
FAX 03-3255-2709

弁護士

樋口 和博
(中学1回卒)

事務所 〒102 東京都千代田区九段北4-1-5
市ヶ谷法曹ビル203号室
TEL 03-3230-4005
自宅 〒157 東京都世田谷区喜多見町5-21-15
TEL 03-3416-2904

会員同志の交流と親睦の為に

東京同窓会長 大澤清重 (中13)

東京同窓会の第二十八回定時総会は本年の輪番当番幹事である第十七回卒業生(実行委員長金子信吉氏)の皆さんのご努力により盛大に開催することができまして心から感謝を申し上げます。

この総会の幹事輪番制も立派に定着して参り、各回卒業生のすばらしい企画力によるご協力に対し深くお礼を申し上げますと共に更に今後の支援をお願いします。

さしていただきました。松本本部ではさきに会員の終身会費制の導入で成果をあげ、また母校の育英事業充実のため



育英基金の募金を全国的に展開して三千万円の大台を突破する偉業をなし遂げました。また新しい会員名簿を作成するなど

大野会長を偲ぶ

会長代行 河西 一 (中6)

昨秋、会員一同がこよなく敬愛する大野喜佐雄同窓会長を失ったことは悲しい限りでした。

先生は医師職をされた方、ご多忙のなか同窓会の諸会合に

亡くなる直前まで病床で家人に、同窓会のことと母校のことを心配し話しておられた、と伺っています。大野



殆どすべて身を粉にして出席され、熱き思いをこめて語られた姿が私の脳裏にやきついています。同窓会の安定した運営を図るため年会費・終身会費制の導入、高校大学まで通じる奨学金制度の改正、母校助成費の新設、同窓会支部組織の強化などの新規事業が大野会長の任期中にスタートしました。これら数々のご功績に思いをよせ、紙面を借りて先生のご冥福をお祈り申し上げます。

着々と同窓会事業の拡大と発展をつづけております。このさ中にすばらしいリーダーシップを発揮していた大野喜佐雄会長が逝去されましたことは誠に残念でなりません。故大野会長の残された大きなご功績に對しまして深く感謝を申し上げますとともに心からご冥福をお祈り申し上げます。

昨年も述べました通り東京同窓会は本年本部の作成した新名簿を基盤として、新しく名簿を作成いたします。

四千名に及ぶ会員を把握し当会の組織の拡大強化を図るため、各回期生諸君のご協力をぜひお願いいたします。

さて在京の高校同窓会で構成する長野県高等学校同窓会連合会(東京同窓連)も本年は創立以来早くも三十周年を迎え、この七月には盛大な三十周年記念式典を開催することになりました。小沢会長様の永年のご労苦に對し心から感謝と敬意を表する次第です。

私は今後とも更に東京同窓連と本同窓会との交流を深め、その実をあげるべく努力したいと願っています。東京同窓連の第一層のご発展を祈ります。

祝第28回東京同窓会
長野県松本県ヶ丘高等学校東京同窓会
幹事長 **森 山 修 二**
(高校1回卒)

医療法人 聖徳会 西軽井沢病院 相談役
株式会社オギタツ 取締役

弁護士
石川 元也
(中学21回卒)
石川元也法律事務所

【事務所】〒530 大阪市北区西天満6-9-13 西天満ウエストビル
phone. 06-362-2701 fax 06-362-2702
【自宅】〒663 宝塚市御殿山2-31-51-101
phone. 0797-85-0813

国際ラ・テ製作株式会社
代表取締役 会長 **大澤 清重**
(中学13回卒)

(株) エフエム東京取締役
(財) 蓮根文化会館理事長

〒174 東京都板橋区蓮根2-13-9
電話 03-3966-5481

阪神大震災



この度の大震災には、東京同窓会のみならずから多くのお見舞やげましをいただきました。この紙上をかりて、厚くお礼申し上げます。

関西在住の同窓生は、約二百八十名、これに数十名の学生諸君がおります。全部の状況はとうていつかめませんが、震度七の最激震地芦屋市の森山さん、西宮市の塩原さんなどは家屋の大修理、建て替えなど大変な被害でした。近く発行の同窓会本部の会報に記載させていただいています。関西県新聞も震災特集の形で発刊したところです。あれから三カ月半、いまだに避難所生活の人たちが五万人以上、解体建物の瓦れきの処分もあと二年もかかるといわれています。

関西同窓会支部長 石川元也 (中2)

全国から多くのボランティアがかけつけられ、苦業とともにされたということも、その規模の大きさも、わが国の市民社会の成熟という点から貴重なものだと思われまふ。私たち弁護士も早い時期から入って、瓦れきの中での相談活動につとめたものです。

な状況です。直後の助け合いの雰囲気から、利害の対立も表面化してきて心配なものも事実です。ここをどうのりこえていくかが問われています。

復興・街づくりも大変です。三月十七日に各都市十三箇所の都市計画決定が、関係住民の反対を押し切つて進められました。どなたも、住民本位の街づくりといわれますが、その具体

被災お見舞

阪神大震災で被災された方々に哀心よりお見舞申し上げます。一日も早く復興されますよう祈念しております。

県東東京同窓会 一同

関西県新聞

発行所 大阪府大阪市東淀川区
〒230-0201 東淀川1-1-1
電話 06-6511-1100

被災の先輩 耐えて再起

阪神大震災発生後、西宮市で約二週間、被災者の生活実態を調査した。被災者の多くは、被災後、生活の再建に努めている。被災者の多くは、被災後、生活の再建に努めている。被災者の多くは、被災後、生活の再建に努めている。

激震 グラフ

未明の散歩 波打つ地面

震度七の激震に、地面は波打つ。未明の散歩、地面は波打つ。震度七の激震に、地面は波打つ。未明の散歩、地面は波打つ。



阪神大震災の激震に、被害を受けた建物。地面は波打つ。未明の散歩、地面は波打つ。

家半壊 建て替え

被災者の多くは、被災後、生活の再建に努めている。被災者の多くは、被災後、生活の再建に努めている。被災者の多くは、被災後、生活の再建に努めている。

大道開歩

大阪府東淀川区 東淀川1-1-1
電話 06-6511-1100

21世紀を見つめて新しい生活づくり
街づくりに挑戦しております。



東京サンロク会幹事

都市空間のバイオニアエム・ケー株式会社
東京都日野市高幡15-2 TEL.0425-94-1771
代表取締役 小林 勁 (高13回)

県議当選 御報告

四月九日夜九時過ぎに、統一地方選挙県議選の当選確実がテレビに発表され、後援会皆さんが待ちうけている会場に入る瞬間、不覚にも、涙があふれ出てしまいました。前回の戦いに敗れ、その後四年の浪人生活の間、多くの皆様にお世話になり、育てられ、励まされたことが、走

馬灯の如く思い出され感無量の涙であった気がします。とりわけ母校県陵の同窓会の同志の皆様には、本当に心強いご支援、ご協力を頂き心から御礼を申し上げたい気持ちで一杯です。なかでも東京同窓会の皆様には、昨年の総会においても暖かなご配慮を頂き、東京よりふるさと松本にご親戚をはじめ関係者各位に積極的な支援活動を賜わり、



本当にありがとうございます。戦後長野県政においては、多くの県陵先輩の県議が大変活躍され、立派なご実績を残されて参りましたが現職では、岡谷の太田県議、南安曇の望月県議に、私に加わり、定数62名の県議中三名県陵出身者ということでは現在最大の人数と聞いております。それ故に私も先輩の築いた歴史を継承できるよう全力を傾注する決意であります。早いもので母校を卒業して30年が経過しましたが、自分自身の人生の重要な基本を構築したのが、あの県陵での多感な青春時代に思えてなりません。時々母校によると、当時の校舎はなくなりまし

たが、入学したあの春の日、桜吹ぶきの舞い散る窓から見えた歴史ある学校の風景、生き生きとした生徒達の姿が昨日のように思い出され、まさに夢と希望に満ちた三年間でありました。その私が愛する母校県陵の皆様のお影で県会議員に当選させて頂いた事を思う時人生の不思議を感じます。成熟した文明社会が迷走する中、日本は新しい時代を目

前にひかえ、極めて難しい局面に立たされております。私も政治を担う一人として、県陵の三大精神を常に心に置きながら、初心忘れることなく精一杯頑張る所存であります。東京同窓会の皆様これからもよろしく御指導の程を心からお願ひ致しご挨拶と致します。

JUST NOW! 県陵

生徒総数 1094人

男子 558人

女子 536人

平成6年より英語科新設

英語科は県内5校、特色ある学科作り(理数、体育、音楽、英語)による

平成5年より40人学級

国立中心の進学

信大への進学は、長野高校に次いで2番目

ボランティア活動

文化部の一つに地球の会があり、施設訪問や募金活動を行っている

野球部3位決定戦で田川に破れる!

久しぶりに、技巧派伊藤、本格派大久保の投の2枚看板で話題に!

質実剛健であれ
大道を闊歩せよ
弱音を吐くな

県陵の三大精神

はなくなりまし

出光興産特約販売店
信光石油株式会社

もたい 奉 邦
取締役社長 (高校16回卒)

前・松本県立ヶ丘高校PTA会長

〒390 松本市深志2丁目2番9号
電話 (0263) 35-2525 (代) FAX (0263) 36-7448
営業所 島内・塩尻・大町・白馬

松本市長

有 賀 正
(高校2回卒)

〒390 松本市丸の内3-7
TEL.0263-34-3000 (代)

ブリタニカグループ

E B INTERNATIONAL JAPAN, INC.

社長秘書
轟 研
(高校16回卒)

〒151 東京都新宿区西新宿1-21-1 明金ビル
TEL 03-3345-4001
FAX 03-3344-6255

探しものは何ですか

国田昌子(高17)

華やかだった。雨の放課後。体育館はトレーニング中の女生徒たちのかけ声がとび交い、鮮やかな色どりのウェアが跳躍していた。のびやかな肢体に彩られ、ひたすら健康的で活気に溢れている。

知識はあった。今や、女生徒が過半数を占めているのだという！しかし、想像以上に、30年ぶりの母校は、くつたくなかない明るさと、ひたむきなエネルギーを放射してはつらつと輝いて見えた。

翌朝の講演に使うスライドと、16ミリ映画の映写機の具合を試しに訪れた私たちは、女子バスケットボールのチーム練習のさまたげになっているようだった。

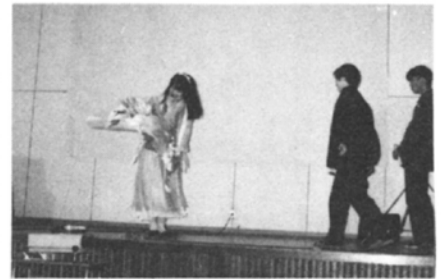
あの頃。女子はバスケットもバレーも部活は成立しえなかつたような気がする。一学年350人のうち、女生徒は21人。この比率が、入学早々の15歳の私にもたらした一種自意識過剰刺激のおびえと、妙な不安は、今、躍動する彼女たちの姿を目のあたりにすると、気恥ずかしいほど馬鹿げている幼かったと思う。けれど、ほんの少し、そんな

にも素朴だった自分たちがいとおしくて、一緒に準備していた渡辺雅美さんと顔を見合わせて、小さくため息をついたのだった。なんと牧歌的な高校時代だったことか！

何も知らないままに、1960年代末の激動の季節に学生となり、70年代、80年代と慌しく駆けぬけ、今や90年代半ば。21世紀に手が届く。すでに半世紀近くも生きてきたのに、意識はあの頃と変わらない。やれやれ。

「探しものは何ですか」という題は、あえてつけたのだけれど、やはり恥ずかしくて居心地は悪い。

でも、自分の子供のような在校生に向って、私も未だに「人生の意味」を探している過程なのだと言いたかった。現在、家なし、子なし、夫なしという状態に私はいるのだけ



在校生から花束を受ける国田さん

れど、別に三無主義と気どっているわけでもない。

たまたま仕事を続けてきた過程で、結果として、そんな風になってきたにすぎない。どつしりと地に足をつけて子供たちを育ててきた同期の女性に比べて、われながら頼りないことおびたらしい。

しかし、今や多数派となった女生徒に向けて、仕事を続けてきた少数派の女として何か述べよという。

この指名のフィクサーは敬愛する松井富美先生らしい。そこで、話は松井先生のエピソードと、高校時代に会った友人たちとの絆が、せわしない日々の中で、心のオアシスになっていくというところから始まった。それから、仕事と旅について話した。

「パレスチナー瓦礫の中の子供たち」という写真集を編集してから、フォト・ジャーナリスト・広河隆一氏との関わりは始まった。

彼の撮影したスライドを見ながら、一人息子をイスラエル兵に殺されたガリラヤ地方のある父親が「ジャーナリストの役割」について広河氏に発した言葉に触れた。

「殺された人々の取材だけではなく、人々が殺されずにすむようにすることだ」と。

今年79歳になる母が、イスラエルに行きたいといいだしたのは、5年前この写真集を見てからだ。その後、シリア、ヨルダン、モロッコ、チュニジアなど各国を、老母と一緒に訪れた。

圧倒的な大地、乾いた氣候風土、異なる宗教、文化をもつ国々の空気を吸うことで、短い旅ながら、感じとれることも少しある。

このところ大きな事件が続く。あと5年で21世紀。激変する時代の境い目で、何が起ころうとしているのか、しっかりと目をあけて見つづけてゆきたい。話のあと在校生代表からお花を頂いた。まっすぐな視点が嬉しかった。つたない話をする機会を与えて下さった方々と、聞いて頂いた皆様に感謝。

株式会社 県建築設計事務所

代表取締役 櫻井俊夫 (高校16回卒)

取締役 大槻一賀 (高15)
取締役 小笠原光彦 (高15)
設計部 二村 優 (高28)
営業部 寺沢 豊 (高29)

〒390 長野県松本市理橋1-1-6
TEL 0263-36-5537 (代表)
FAX 0263-36-9262

埼玉司法書士会

司法書士 山口 秀幸 (高校16回卒)

事務所 〒362 埼玉県上尾市本町5丁目7番11号
電話 (048) 774-4533番
FAX (048) 774-4525番

百瀬会計事務所

税理士 百瀬 征男 (高校16回卒)

〒390 松本市蝶ヶ崎1-6-33
TEL 0263-33-4108

「愛のリレー」を第17期会にバトンタッチ

卒業30周年を迎えて

高校17期会卒業30周年実行委員長 大蔵 治

先輩が提唱され、以来一度も絶えること無く、営々として続けられてきた松本県ヶ丘高校の「愛のリレー」が私たち高校十七期会にバトンタッチされました。私たち十七期生は団塊の世代と呼ばれ、受験戦争、就職戦線に代表される競争世代であります。競争こそ成長のエネルギーであり、競争に勝つ為に努力したともいえます。私たちの卒業した昭和四十年、わが国は東京オリンピックを終え、戦後復興から高度成長へそして今日の国際的な経済競争に大きく歩み始めたときでありました。

あれから三十年。現在、同期生は社会の最前線で、ちょうどわが子があの日の私たちのように高校を卒業するそんな時でもあり、次なる時代に何を残し伝えるか真剣に考える時期を迎えています。そんな私たちがこの事業の為に昨年九月実行委員会を結成し、

名簿の整理、趣意書の発送、募金活動、更に記録と、同窓会館へ毎回何十人もの仲間が集まって宛名書きから封筒入れといった地味な作業を重ねてくれました。おかげ様で目標額を上回る募金実績を背景に去る四月十五日創立記念日を迎えることができました。五十



卒業30周年記念祝賀会で挨拶する大蔵実行委員会

八名の同期生が同席する中、徳間書店で編集の仕事に従事している国田昌子君が「探しものはなんですか」という題で記念講演し、彼女自身

真集の編集活動を通じ実際に見聞きした体験を通して、「君達はどう生きようとしているのか」在校生諸君に問いかける極めて内容の濃い講演会となりました。今、この事業の大半を終え、改めて先輩が始められた県ヶ丘

高校の「愛のリレー」の大きな意義と意味を実感として感じています。一つには人生の半ば折り返し点を迎えた私たちにそのスタートであつた高校卒業時に立ち返らせてくれた事でありま

す。本年の創立記念日に母校を訪れた私たちは一様に高校時代に思いを馳せ、時の流れと自らの半生をたどる時を持てたのです。そして今日の私たちの原点は他ならぬ松本県ヶ丘高校に在ったことをいまさらながら感じたのでした。

第二にはこの事業を通じて同期生の中に新たな友情と信頼を手に入れることができたことであります。在郷の友が母校という旗印に集まり、裏方の作業を皆で協力できたこと、ふるさと松本からの卒業以来の募金呼び掛けに全国に散っている友が一杯応えてくれたこと、感謝あるのみであります。私たちはこの事業を契機にそれぞれの立場で後半の人生に向かいます。私たちの特性であつた競争と合わせ協調が求められる時代、県陵の三大精神を発揮し、私たちの世代の役割を果たしたいと思

います。私とその人生は何なのかを問いかけ続けながら。

HUMAN・HOUSING・COMMERCIAL-ART

URBAN SPACE DESIGNING ROOM

一級建築士 大蔵 治

(高校17回卒)

17期会 卒業30周年実行委員長

建築設計監理 大蔵建築設計事務所
松本市宮洲1丁目1-18 TEL026332-1960(代)

祝 第28回東京同窓会

松本県ヶ丘高校第17期会
会長 小沢忠広

〒389-07 塩尻市広丘吉田754-8
TEL0263(58)8991

住友海上火災保険
ナショナルライフ保険 代理店

MDF インシュアランス

藤川 マチ
(高校16回卒)

〒231 横浜市中区豆口158の1
グレイス山手貳番館206
TEL045(623)5639
FAX045(625)3485

活字に記された青春の日々 県陵新聞に見る母校の歴史

ここに一冊の本がある。題して『県陵新聞のあゆみ』。創立五〇周年を記念して、松本県ヶ丘高校新聞部が編集した、県陵新聞の縮刷版である。

「県陵新聞」の創刊は、一九四八(昭和二三)年だが、これは六三、三制という学制改革により、旧制第二中学より新制高校へという移行によるものであり、正確にはその前年十月に発行された「松本二中タイムス」をスタートと考えてよいかと思われる。ちなみに「松本二中タイムス」は一部四円となっていた。

県陵新聞の歴史には輝かしいものがあり、一九四九年に初めて行われた中部日本新聞主催のコンクールで佳作に入り、続いて信毎コンクールで第一位、さらには朝日新聞社主催の第一回高校新聞コンクールでは見事第三位を獲得している。

「県陵新聞のあゆみ」を開くと、各ページにその時々々の青春が躍動している。校内の出来事にと

どまらず、若い感性で社会に批判の目を向けているのが印象的である。中で注意をひくのが、新制高校発足後の相次ぐ授業料の値上げである。

ここでは、(授業料)を軸に、県陵新聞から、戦後二〇年ほどの折々の懐かしい記事を拾い出してみる。なお、挿入したカットは、「山椒の実」と題する県陵新聞の時事漫画である。

■一九四八(昭和二三)年四月
授業料 月額一〇〇円

■一九四八(昭和二三)年九月
授業料 月額一五〇円

■一九四九(昭和二四)年四月
授業料 月額二〇〇円

新制高校になって、わずか一年の間に二回も値上げが実施され、それも二倍という値上げ幅で、この時代の混乱ぶりがうかがわれる。

また、敗戦後まもない時期で、国も自治体も国民も、すべて無からの出発を余儀なくされていた中で、次のような記事が目

ひく。

嬉しい学園近況、完備される学校施設(第7号、S23・7)

21

実です。

募金でガラス入れかえ(第16、17号、S26・1・9)

〔吉沢教室の〕破れガラスの窓



昭和35年6月第96・97合併号/野球部北信越5県大会初優勝

「七月二十三日から、昼食事に於いて御湯が設けられ、夏の炎暑に生徒諸君の充分湯をうるぼす様にとの事で、各級一つ宛やかが配分されたのは喜ばしい事

ぎわで、ようしゃなく吹きつけ一月の寒波に耐えかねなんとかしてくれと具申、当の吉沢先生深刻な意中を打開け、百円の財源をどのように捻出するかと

行政書士碓井努事務所

長野県行政書士会々員

碓井 務

(高校17回卒)

事務所 塩尻市大門三番町11番13号
(大門神社南養福院前)

電話 (0263) 52-2515
FAX (0263) 52-2515

小料理 渡津海

本堂文隆

(高校17回卒)

〒162 新宿区神楽坂2丁目22番

銘茶・茶器

株式会社 堤 治

〒390 松本市深志2丁目4-24
TEL (0263) 32-7100 (代)
FAX (0263) 32-7195

全日本シティホテル連盟加盟・日観連会員
松本ツーリストホテル

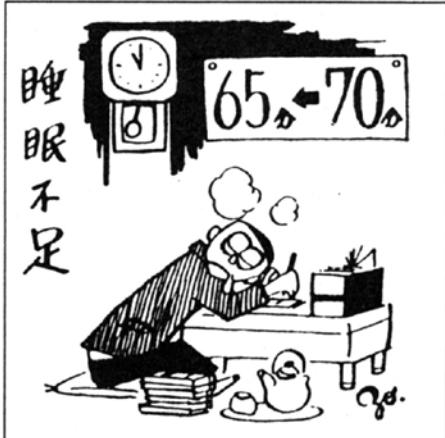
TEL 0263-33-9000
FAX (0263) 36-6435
〒390 松本市深志2丁目4の24

質問されたところ、寄付金募集に一致可決、コッソリとして百四円の金が集まりガラスは入った」
 また、さかんに、「文化」創造が提唱される社会風潮を受けて、初めての文化祭開催をめぐる記事が溢れている。

文化祭、生徒の自主的意志に委任、学校側の見解明瞭(第8号、S23・9・3) 高校第一回記念祭の展望、学園に咲く文化の象徴(第九号、S23・10・13) 期待される各部の展望 の記事中、生物展の「ペニシリンに関する諸実験」に、時代が反映されている。

■一九五〇(昭和二五)年四月 月額二五〇円

六・三・三制の教育改革の一端として男女共学が進められ、京都はいち早く実施されていた。県ヶ丘高校でも二十四四月に初の女生徒を受け入れたが、その男女比は京都の二対一に対して八対一であった。しかも年を追うごとに女生徒は少数となり、やがて十分の一にも満たない状況が長く続くことになる。男女共学は生徒たちの関心をひくものであったらしく、賛否を問うアンケートをはじめ、三十年近



昭和35年3月第95号 授業時間の変更をめぐって

くまで、たびたび関連記事が載っている。

共学やめたら君は泣くか(第10号 S25・4・27)

「本校の門戸が女子にも開放されたのは一年前のこと、この春更に六〇名の女子を迎えた。(略)女子と同じ組の男生徒が組を変わりたいという者も多く、或るホームルームでは男女互いにソッポを向いてルーム活動が出来ぬ有様・・・」
 男女共学の容態白書、賛成わずか二三%(第26・27号、S27・3・14)

■一九五二(昭和二七)年七月 授業料 月額三〇〇円

■一九五二(昭和二七)年 九月 授業料 月額四〇〇円

「本校では近く社会にとび立つ三年生に対し、男女別に二時間におわたり純潔教育一般について講演した。これは性に対してあやまった判断をくだし易い青年男女に、性というものの実態を知らしめ正しい性道徳をうちたてようというものであったが・・・(略)」
 三年生女子談 あんな解りきつた事を話すのに二時間もとつたことは、むだの位です。(略) 我々高校生、しかも三年生にするよりも、中学三年かあるいは高校一年にした方が効果的だと思えます」
 「全国各県の高校の現行授業料を見ると、九州福岡県が三百五十

立高では三百円(第30号、S27・7・19) 授業料参百五十円が標準、都

いつの時代でも大人の思惑との意識の間にはズレがあるものだが、思わず笑ってしまう次のような記事もある。
 正しい性道徳を、純潔教育行わる(第36号、S28・1・30)



昭和35年10月第100号 県陵新聞100号達成

DM スーパー **三星 MITSUBOSHI**
 代表取締役 **花岡 勇次**
 (高校17回卒)
 本社/東京都八王子市橋原町980-10
 TEL 0426 (26) 3905 (代)
 FAX 0426 (21) 1402

住宅からビルまでお客様の夢をかたちに
 極端建設のこだわりです。
橋場建設株式会社
 代表取締役 **藤原 啓司**
 (高校17回卒)
 〒399 松本市芳川平田477-1
 電話 0263-86-2822

美容室
くれよん
 松本市元町3丁目5-18 もとやま5ファイブ
 TEL 32-5274

円、東京都立高三百円から三百五十円止りで、四百円の授業料を徴収している県は見当らない」

一七年十二月、県ヶ丘高校は「創立三十周年記念事業」として前年度より計画されていたスクール・センターの落成式が行わ

九百円、PTAより百五十万円、同窓会より四十万円、市より一〇万円、その他一般より九万円で、地元負担額二百五十万円にまだ不足(略)。SC内部は図書室、図書室、音楽室に当てられ、内部は県下随一という評判があ



昭和36年5月第102号 女子入学者32人に

れている。

スクールセンター、きょうろ成式/県下随一の折紙(第34号、S.27・12・20)

「PTA、同窓会、学校側及び各方面の協力により、総工費四百七十五万で七月より着工(略)、費用は県より二百三十七万五千

る。

新制高校への移行後も、生徒達の楽しみの一つ「コンパ」は、相変わらず人気があったようである。旧制中学の名残りで、大いに盛り上がり、近隣からの苦情も寄せられたことがうかがわれる。次第に「パンカラ」も姿

を消していかなざるを得なかったということか。

「コンパ規約」を制定す、学校側で、「さわぎすぎる」を理由に(第41・42号・S.28・9・18)

「学生の楽しい行事の一つとされている通称コンパは、柔道場兼用の会場迄できているが、先日のある級や、某クラブが余りさわぎすぎたため、外部からの注意等もあり、学校側では左の様な要項を定めた。

- 一、コンパは成るべく宿泊せず済ます。
- 二、宿泊を必要とする場合はHRTも同宿。その際は会合届書と共に父兄の承諾書も添えて出す。
- 三、校歌は少なくとも十時迄に切り上げる。
- 四、宿泊場所は本校柔道場に限り。校外においては行わない。(以下略)

戦後九年目を迎え、日本の経済も少しづつ落ち着きを見せはじめた。心にゆとりも出てきたのか、この時期には「平和」「生き方」等を論ずる記事が散見されるようになり、東京から朝日新聞社論説委員、荒垣秀雄氏を招いての講演会なども開いている。

また、学校の諸施設も少しづつ整備され、市内他校に先がけて、プールも着工の運びとなっている。

充実する校内施設、プール・屋上改造いよいよ着工(第43号・S.28・10・17)

「いよいよ本校屋上修理およびプール新設工事が、床張り工事等に先立って、着工されている(略)又、本校には消化器は備え付けてあるが防火用水が全然用意してない為、用水池兼プールを作る計画が前々から取り上げられていたが、今度その計画が具体化され、県、市、PTAにより費用百二十万円前後で、十四日、校長先生のクワ入れて着工された。場所は校庭の南側で、二十五米×十五米で、五、六コースの予定。

なお費用不足の為、土地掘下げに当たっては生徒一人が四時間程度の労力を提供することになつている」

ただしこのプール、早速穴は掘られたものの、資金繰りがなかなかつかず、翌年生徒と学校当局との話し合いで、さらに労働奉仕が求められたようすが記されている。

■一九五四(昭和二九)年四月 月額五〇〇円

この年はスポーツに活躍の目立つ年で、多くのスペースがさかれています。

冬の槍ヶ岳登山に凱歌、山岳部白銀の北アを登るの記(第46・47号、S.29・3・17)

「昨年冬の北ア奥穂をきわめ、冬山で高校初の三千米級征服として山岳界に名をはせた本校山岳部は、今冬も北アの王者槍ヶ岳を征服した。

この冬槍は、今迄高校生によって征服された先例がないだけに、本校山岳部による今回の壮挙は、讚美に値しよう」

女子も奮発全員完走、第一回強歩行わる(第48号、S.29・5・13)

「かつて県陵の恒例行事の一つであった強歩大会は、終戦後中止されていたが、五月四日全校生徒によって、再び戦後第一回の大会を、波田川本校間往復の道のり(二十四キロ)で行われた。全校生徒の平均所要時間は三時間二〇分で女生徒も大いにがんばつたようであった」

サッカー、遂に県下制覇成る、今秋開催北信越大会に出場(第49号、S.29・6・19)

「インター杯第三回サッカー大会は、去る五月二三日県営グラウンドに於て行われたが、本校は強豪を圧して堂々優勝、晴れの県代表として九月富山で行われる北信越大会に出場することとなった。県下のくせ者といわれた高松も、県陵の意気に軽くノサれた」

この後サッカー部はさらに力をつけ、翌三〇年の秋には、プロク予定で福井の丸岡高校を延長の末破り、国体に初出場を飾っている。

■一九五六(昭和三二)年一〇月

月額六〇〇円

県教委の強い反対で、一年延びていた授業料値上げが実施された背後には、滞納金の累積があつたようで、支払いをうながす記事がたびたび登場している。

悩みのタネ月謝滞納 (第66号、S 31・6・23)

三年に多い滞納者、最高は三C (第68号、S 31・9・6)

「滞納者は高学年になる程多くなっている。この原因は、家庭の都合が悪いとか、生徒自身が使いたんだとか、三年生になるとそうする事が偉いとも思つてやっていると、色々の場合が

考えられる」

授業料滞納額三二六、四〇〇円、県下で第二位の悪さ (第70号、S 31・12・23)

「授業料滞納率も深志高校に次いで、県下第二位をしめているが、六〇〇円と値上げされた現在において、(経済的にみて)これ

みると、全体で五四四件、三三二六四〇〇円と驚異的な数字を示している」

■一九六五(昭和四〇)年四月
月額八〇〇円

経済の安定とともに、授業料も一〇年という期間、据え置か



昭和37年7月第109号 文化祭に「期待と不安」のフォークダンス登場

を解決するのは非常に困難となつている。けれども中には「金は一且家からもらうけれど、参考書なり何なりを買つてしまふ」という人が少なくないようである。

一二月十九日現在の滞納率を

れた。この間、目立った記事といえは運動会の中止に関するものである。過半数を超える生徒の声を背景に、生徒会、職員会で協議の結果中止となつたものだが、体育的関心の薄れという形で、思いがけず世間の耳目を

集める結果となつたようである。運動会中止の波紋と我々の立場 (第105号、S 36・10・25)

「運動会をやる、やらぬは全くの校内問題であると考えていた我々は、全県に販売網を持つ一般紙に二度までも掲載され、加えて放送の電波にまでのるほどの反響を生じたことに感いさえて

感じている(略)九月二十五日付信濃毎日新聞朝刊の社会面に四段見通して(掲載され、夕刊には「中止をこうみる」として、上条県教育長、吉沢県体協事務局長、浅輪本校PTA副会長、三輪生徒会長の所見が載せられているが、五段の記事までかなり大きな扱いをしている」

(現代高校生気質)を云々され、大いに反発し、その秋行われた強歩大会をより充実したものとしてやりとげ、その報告の記事で溜飲を下げている。

大成功だった強歩大会、県下の注目の的 (第106号、S 37・1・31)

「県ヶ丘高校、運動会中止」この見出しが信濃毎日新聞に大きく取り扱われていたのはまだ記憶に新しい。またラジオ放送でも、この事を取り上げ、放送される等、我々県陵生としてい

きどおりを感じたのもついでこの間のことである。(略)今回の強歩大会は長野県民の注目の的となつた後だけに、非常に意味深いものであった。先生方もこの大会を重要視し、コースについては松本、塩尻、塩尻峠、岡谷、辰野、小野、塩尻中学と決めた。学校側と生徒会側がよく団結し、強歩大会を成功へと導いた。世間の注目の中を行なわれた強歩大会に対する県陵生の自覚した行動は、すばらしく、何一つ事故をおこさず大成功のうちにとらせた」

「途な若者」であつたかつての自分達を思いおこして、思わず笑みを覚えてしまふ。

今年同窓会の当番年となつた、高校十七回卒の我々は、この騒ぎの次の年の入学し、先輩のそんな思いも知らず、一日がかりの強歩大会にぶつぶつ文句を言いながらも、秋を楽しんで足にマメをつくりながらも懸命に歩いたりしたものである。

質実剛健、堅忍持久、協力、情愛の精神がこめられたというアルベン章が、単なる懐かしいものとして終らぬよう、時には、若き日の一途さを思い出したいものである。

世界アルペンスキー選手権磐石大会を支援

柳沢壽昭 (高17)

月日が経つのは早いもので昭和四十年三月に県陵十七回生として卒業以来、既に三十年が経過し、最近は何のせいか今迄になく郷里とか母校のことが懐かしく思い出されます。

私は防衛大を経て陸上自衛隊に入隊し、現在は九州・沖縄を管轄とする西部方面総監部(熊本)で勤務しております。職務柄、勤務地は東京を中心とし時には外国も含み全国各地で勤務する機会があります。そんな折、東京は勿論ですが地方でも県陵の同窓生に会ったり、あるいは郷里長野のことが大きな話題になったりすることが度々あ

ります。

前任地の岩手県盛岡でのことでした。岩手では当時世界アルペンスキー選手権盛岡・磐石大会を自衛隊が全面的に支援協力することになっておりましたが、

着任直後県庁を訪問し大会本部長たる副知事にお会いした時のことでした。話の中で出身県を問われ「長野です。」と答えたところ副知事は驚いたように「長野ですか。実は冬季オリンピックの招致について長野と最後まで争いましたが敗れました。その代りとして世界アルペンスキー選手権大会を招致することになったのでよろしく協力をお願いします。」

いします。」という趣旨のことを

言われ、まさか岩手に着任早々、郷里長野のことが話題になるとは思いもよりませんでした。大会の支援は天候不順もあり、一ヶ月以上の長期にわたり、千名近くの隊員が連日早朝から夜遅くまでコース整備等に協力するという過酷なものでしたがどうか任務を無事終了することができました。

盛岡では更に驚くべき出来事がありました。それは県陵西窪教室の同級生K君に高校卒業以来二十余年ぶりに会ったことです。K君は中央大学法科に進み民間会社の勤務を経て、ゆえあ

つて神の道に入り、盛岡にきてからはゼロから出発し、大変苦労を重ね、現在はキリスト教会の牧師として大層頑張っております。彼の教会で私の防大の同期生が二度目の結婚式を挙げさせてもらったのも何かの縁だと思っております。またK君と話した折話題になったのは、高校時代の思い出とともに美しいアルプスの山々のことでした。

郷里から遠く離れて勤務するようになったから頂上に雪をいだいたアルプス連峰の美しさが校章とともに懐かしく思い出されます。

既に二十年以上も母校を訪れておりませんが、近代化されたこと承り、早い機会に訪問したいものと思っております。

五年委員会発足す！ 若者の参加を！

第二八回東京同窓会実行委員長 金子信吉 (高17)

毎年二百人を超える会員が参加し盛大に行われる県陵東京同窓会の総会及び懇親会は、他に類を見ない。これは、我が県陵同窓会の結束力の強さを如実に

示していると同時に、先輩諸氏が我が校の伝統の承継に払われた努力の賜と思ひ、あらためて先輩諸氏に感謝申し上げる次第である。



各種記念品
ホテル旅館用備品

株式会社 命石本漆器店

〒399-63 長野県木曾郡橋川村平沢1738
TEL (0264) 34-2033 (代)
FAX (0264) 34-2860

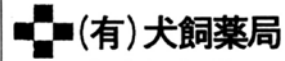
常務取締役 石本健二郎
(高校17回卒)

お客さまにとって“親切な店”であること
……それが田立屋のめざす姿です。

Toufour
TAJUBACHIA
トウジュール

田立屋
専務取締役 大宮康彦
(高校17回卒)

〒390松本市大手3-34 (大名町)
TEL (0263) 32-0057 FAX (0263) 34-2561



犬飼秀雄 (高17回)

南安曇郡豊科町高家5188-14
TEL72-4242 FAX72-7035

(島内店) フレッシュショップ いぬかい
TEL47-2414

(波田店) フレッシュショップ いぬかい
TEL92-5656

しかし、創立以来70有余年の歳月を経て、時は変わり、人心も変化している。また、時とともに、先輩後輩の絆は薄れ、母校に対する感慨も忘れがちになってしまふ。

こうした時代の移り変わりや歳月の流れは如何ともしがたく、今、新感覚の同窓会に脱皮することが求められているのではないだろうか。

そのためには、今まで、ほとんど出席していない卒業三十一年以降の若者が多数参加することが必要で、若者が出席しやすい同窓会とすることが課題ではないだろうか。

社会人となり先輩後輩の絆が薄れてしまっている以上、同窓会の結束は同期会にあり、強い絆で結ばれた同期会とその同期会を縦につなぐ連絡管が同窓会であるといえる。このように考えると東京同窓会の活性化は同期会の活性化によって達成できる。

今年から、東京同窓会幹事会の了解を受けて、五年委員会が発足した。五年委員会は、実行委員会担当年度の次の年次から五ヶ年の間に卒業した年次の同期会から構成され、今年度は十

九回生から二十三回生が五年委員会のメンバーである。この委員会の各年次が同期会の結束を高めることによって同窓会の輪はさらに広がりを見せることになろう。さらに期待すべきは、五年委員会が十年、十五年委員会へと発展することである。

この五年委員会は、実行委員長が座長を務めることになっている。各年次の連絡担当を一九回卒は丸山英明君、飯沼今朝充君、二十回卒は中村宗成君、猪爪雅博君、二十二回卒は松井博義君、二十三回卒は荒木仁君、小松清路君、中田秀樹君、二十五回卒は赤沼清隆君にお願いしているので、各年次のまともをしていただき、東京同窓会に正式な幹事を送り込んでいただきたい。二十一回卒と二十四回卒の同期会も順次活動を開始して欲しい。

巨大都市、首都圏に住む同窓生の多くは、世間一般の例に漏れず、加重的責任を負いながら、休む間もなく飛び回り、疲労し切っていると思像に難くない。そんなときに一時心なごむ同窓会、同期会があり、それによって英気を養えるような同窓会、同期会であれば、それは正にオアシスとなる。

あの名古屋人も驚いた！ 信州人の謎が解ける本！

お読みにになりましたか？

実は私、平安堂に勤務しています。私共の県内のお店だけで昨年の10月以來、既に一百万部以上売れている信州だけの大ベストセラーがございます。

「不思議の国の信州人」ワニの本一〇〇円がそれです。東京にいて、まだご存知で無いという方の為に、ちよつとさわりをご紹介します。

「県外に出ると、なぜか仲のよい信州人」

「不思議なことに、これだけ足の引つ張り合いをし、団結心の片鱗さえ感じられない信州人が、ひとたび県外に出ると、ただ単に同郷だということだけで、信じられないほどの団結心を見せるのである。出身高校の東京支部同窓会である。これも年一回おこなわれるのだが、その役員会が5〜6回あり、それもふくめると、つこう10回前後は、信州人の集まりに顔を出すということになる。」

「ムーン納得」という訳です。

「松本のスズメ、諏訪のトンビ、上田のカラス」という言葉はご存知でしたか？解説しなくても解りますネ！

「スズメといわれるように、一人ひとりが独自の考え方をもちつており、小うるさい。そのうえ、足の引つ張り合いも激しく、営業をするにしても行政を進めるにしても、何かとやりにくい。そのため、お役人の世界では「松本」は出世コースとなっているという。また、民間企業でも、松本に赴任するときは「心して行け」と言われるそうだ。人によっては「松本で立派にやり遂げることができれば、全国どこに行ってもやれる」とまで言う人もいる。」

その他信州人はお茶をよく飲むといわれるが、消費量が日本全国で34位で、出廻らしを飲んでいのではないかと、か、筑摩県庁が火災にあつて長野県に統合されたとか・・・

ぜひ一読をおすすめいたします。
田代省吾(高17)

金子公認会計士事務所
渋谷区代々木3丁目3番4号
TEL03-3299-3665 FAX03-3299-3555
金子信吉
(高校17回卒)

公認会計士・税理士
長銀総合研コンサルティング株式会社
経営戦略G シニアコンサルタント

長野県議会議員

本郷一彦
(高校17回卒)

〒390 松本市開智3-12
TEL0263-33-0867

豊倉商事株式会社

松本市笹部2-2-22
TEL0263-27-3721

専務取締役 **赤羽憲二郎**
(高17回卒)

青春の学舎を訪ねて

清水 喬 (高17)

平成七年四月十五日(土)この日、東京で大変なことが起きるとの人騒がせな、予言のおかげで私は松本に逃げました。四月十五日、東京では異変は起こらず、松本では、大変なことが起きました。

県陵の「創立記念式典・記念講演」並びに「卒業30周年記念祝賀会」が行なわれたのです。私にとっては、大学応援団在籍中、美しが原に夏季合宿を張った際、団長の職権を乱用して団員に県陵の応援歌を教え込み、県陵祭にてリーダー公開をして以来の母校訪問でありました。

さて、記念式典でひさしぶりに歌った校歌に熱いものがこみ上げたのもつかの間、校歌を三番も、さらには四番までも歌うとは・・・。(私は二番までしか歌った記憶がない！よくこれで生徒会長が勤まっていたものです!)。でも・・・今後はゆつたり、しみじみ、味わいながら二番まで歌えば十分。かえって感慨も深いものと思われませんが、



皆さんいかがでしょう。

さて今年の記念講演の講師は国田さん。

私は彼女の話を聞きながら在校生に目を転じていました。

「ずい分女の子が多くなったものだ」とか「考えてみればみんな自分の娘や息子と同じ年代なんだ」とか・・・。そんな息子や娘たちが居眠りもせず、私語も慎み(立ち上がる者もなく)

長時間聞き入っていたその礼儀の正しさ(と、辛抱強さ)をみるにつけ「まだ今の若いもんも捨てたものではない」と将来の日本に安心した次第であります。

今回の帰省で、多くの先輩、恩師そして同輩に会えたことは何よりの感激でありました。改めて本会の計画、運営に労をとられた諸氏に対し心より敬意と感謝を申し上げる次第です。

さて、我々高17回生は、敗戦により物心両面に大きな打撃を受けて以来20年、やっと平和のありがたさを日常のものとして感受できるようになった昭和40年の春、思い出の学舎を巣立ったのでした。

昭和39年にはアジアで初めてのオリンピックが開かれ、聖火と共に赤のプレザー、白のスラックスの選手入場に大きな拍手を送ったものでした。

栄ある優勝でひるがえる目の丸や、東洋の魔女、女子バレーボールチームの回転レシーブに自分たちの将来を重ね合わせ、高揚した気分を味わったのも、アルペン徽章を身につけていた高校時代です。

県陵祭には、市内の若い仲間達が集まり「高校三年生」を謳歌し、フォークダンスに若さをぶつけたこともつい昨日のことのように思われます。

しかしその平和な時代、ベトナムでは戦火が上がり、アメリカが総力をあげ、その戦力を投

入している時でもありました。

あれから30年、私は今でも母校がサッカーの県代表になると県陵健児に会いに足を運んでいます。が、クジ運が悪いのか、実力がいまひとつ及ばないのか、まだまだ勝利の美酒を味わうに至っておりません。

世の状況も湾岸戦争やPKO、ソ連の崩壊、国内では阪神大震災、地下鉄サリン事件、円高など激動の様相は変わりません。

私は現在自動車産業の一翼を担い、規制緩和、貿易摩擦の解消に微力ながら携わっておりま

す。日本が国際社会で重要な地位を占めるようになった今、輸入車(ガイシャ)と言ってはいけません!)への見方も、それまでの見栄えの追求や車名へのこだわりなどから、価格や安全性といった実質面に評価が変わってきています。

今後、日本の社会はそうした方面への傾斜をより進めることでしょう。質実剛健の校風に育

まりも

新宿区荒木町7
電話 3355-5870

編集後記

小学校6年の子とその友人達の野球の練習を見ていて思わずふと自分の学生時代の事を思い出した。

自分の小学校時代は布を丸めた糸巻きボールと竹バットでお宮の境内で一日中遊んだものだった。そんなせいもあり高校時代は母校の野球部の試合は全て応援に出掛け、校歌を歌い、応援歌がなりました。ヤジを飛ばしたのもあった。

そんな頃の思い出多い学友と久し振りに再開し、回を重ねた打ち合わせをし、何とか会報を仕上げるのに一役買えた事は、「30年前にタイムスリップした感じで面白く、有意義で充実した作業」であった。

忙しいのに原稿を快く引き受けて戴いた皆様、広告掲載に協力をして戴いた皆様、そして機会を与えて下さった諸先輩の皆様へ感謝しつつ、充実感溢れる行事を後輩の皆さんにバトンタッチし、編集後記と致します。

青木宏司(高17)

松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会会則

改正案 新旧対照表

Table with 2 columns: 改正前 (Original) and 改正案 (Revised). It lists various articles (第1条 to 第9条) detailing the organization's name, purpose, members, and administrative procedures.

Table with 2 columns: 改正前 (Original) and 改正案 (Revised). It lists articles (第10条 to 第15条) regarding the board of directors, financial matters, and annual reports.

松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会 平成8年度会計報告

自 平成8年4月1日 至 平成9年3月31日

特別会計

本会運営基金として指定金銭信託¥1,220,533- (大和銀行東京営業部)

上記の通りご報告いたします。

平成9年4月30日 会計幹事 浜 一昌 林 隼男

平成8年度会計監査報告

会計幹事より提出された会計帳簿、領収書・伝票類をもとに慎重に監査した結果、左記会計報告は適正であると認めます。平成9年4月30日 会計監査 花岡 俊 田尻 章

Financial statement table showing '収入の部' (Income) and '支出の部' (Expenditure) with various sub-items and their corresponding amounts in Yen.

税理士 飯沼英男

(高校19回卒)

飯沼税務会計事務所 (株)ハイファンドクロス:代表取締役

TEL.03-3269-8249 FAX.03-3269-8289 〒162東京都新宿区神楽坂6-66三上ビル5F

おでん専門店 いちこう

水村 美鈴

(旧姓澤田) (高校19回卒)

〒101 東京都千代田区神田神保町1-12 TEL(03)3291-5559

vap 株式会社バップ

編成部長 高橋 二郎 (高校19回卒)

本社/〒102 東京都千代田区四番町5-6 日本テレビ四番町別館4F TEL(03)3234-5712 FAX(03)3234-5295

校歌

「若き我等」

高野辰之作詞
信時 潔作曲

一 風が十字に荒ぶれ狂う

信濃の真中(ただなか) 松本平
此の地に身を置き胸差し出だす

若き我等は体も強し
若き我等は心も強し

二 西に聳ゆる北アルプスに

朝日の輝き夕日のおい
ふりさけ仰ぎて光に生くる

若き我等は望みも高し
若き我等は理想(ねがい)も高し

三 かの犀川の流れの如く

夜昼分たず淀まず止まず
正しき方(かた)へと歩みを運ぶ

若き我等は賢いも堅し
若き我等は覚悟(さと)りも堅し

四 おのが力に伸び得る時ぞ

いざいざ我友学びに励み
行手に明るき天地(あめつち)眺め

若き我等は務をおえん
若き我等は事なしおえん

朝に仰ぐ



一朝に仰ぐアルペンの

白き冠の姿哉

夕は望む筑摩野に

光りさやけき月の影

秀鹿の地に鍛え来し

勝利も固き我が選手

二 県ヶ丘の丘の上

響くキックや夕雲の

紅深き西の空

我等が立てし功績の

高き姿のそれに似て

魏々とそびえる槍の峰

三 血汐は踊れ今は又

我等が待ちし暗戦

寄せなば寄せよ幾万の

敵はあれども我に又

鍛えし剣弓矢あり

挙げて帰らん勝鬨を

信濃の国

昭和43年5月 県歌制定

浅井 冽 作詞
北村季晴 作曲

一 信濃の国は十州に

境連ぬる国にして

聳ゆる山はいや高く

流るる川はいや遠し

松本伊那佐久善光寺

四つの平は肥沃の地

海こそなけれ物さわに

万ず足らわぬ事ぞなき

二 四方にも聳ゆる山々は

御嶽 乗鞍 駒ヶ岳

浅間は殊に活火山

いづれも国の鎖めなり

流れ淀まずゆく水は

北に犀川 千曲川

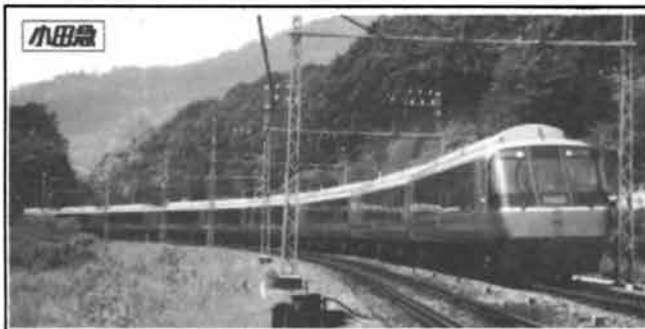
南に木曾川 天竜川

これまた国の固めなり



弁護士
樋口和博
(中学1回卒)

事務所 〒102東京都千代田区九段北4-1-5
市ヶ谷法曹ビル203号室
TEL.03-3230-4005
自宅 〒157東京都世田谷区善多見町5-21-15
TEL.03-3416-2904



HAKONE ENOSHIMA IZU

小田急ロマンスカー
ロマンスカー予約センター
03-3481-0103

◎祝・第30回松本縣ヶ丘高等学校東京同窓会総会◎

(高19回卒)

県陵一九会

卒業30周年記念事業
[母校愛のルー]実行委員会
実行委員長 田中豊 事務局長 中谷幸雄
実行委員有志一同

深志神社

権禰宜 遠藤 久芳

松本市深志3丁目7番43号
TEL (0263) 32-1214

株式会社元庄屋

常務取締役 伊東 徹男

TEL(0263)26-3717
FAX(0263)26-3976

松本市 総務部職員課

課長補佐
(職員担当係長) 上條 温

〒390 長野県松本市丸の内3番7号
TEL (0263) 34-3000

松本広域消防局 梓川消防署 署長補佐

消防司令 伊藤 秀文

〒390-17 長野県南安曇郡梓川村倭65-2
TEL(0263)78-2090

有限会社 カナディアン松本

代表取締役 小山 清一

〒390 長野県松本市清水2-6-34
TEL(0263)36-2732

有限会社 レックプランニング

取締役専務 佐藤 茂

〒390-14 長野県東筑摩郡波田町9982-1
TEL(0263)92-7041(代) FAX(0263)92-7042

平城山宝輪寺

住職 橘 昭雄

〒390-11 長野県松本市今井1333
TEL(0263)50-3020

株式会社 信州ファルマ

代表取締役
社長 高橋 廣美

〒399 長野県松本市大字笹賀174番地3
TEL(0263)58-5854(代) FAX(0263)58-1970

松本市 下水道部 下水道建設課

課長補佐
(計画係長) 筒井 文男

〒390 長野県松本市丸の内3番7号
TEL (0263) 34-3000

ワークマン 松本二子橋店

田中 豊

〒399 長野県松本市野溝西1-11-27
TEL (0263) 28-6401

株式会社 桂 林 堂

専務取締役 中谷 幸雄

〒390 長野県松本市中央1-6-10(伊勢町商店街)
TEL(0263)32-2031-2810

スーパーダイシン

野村 俊幸

(県陵一九会会長)

村井・国立病院前
TEL(0263)58-4284

有限会社 ノモト

代表取締役 野本 正夫

〒399-81 長野県南安曇郡三郷村小倉3941
TEL・FAX(0263)77-7227

橋場建設株式会社

次長 萩原 正守

〒390 長野県松本市平田東2丁目1番1号
TEL(0263)86-2822(代) FAX(0263)86-3089

日野製薬株式会社

取締役兼部長 原 征史

〒399-62 長野県木曾郡木祖村藪原1598
TEL(0264)36-3311(代) FAX(0264)36-3366

上高地自動車株式会社

取締役副社長 前田 紳一

〒399 長野県松本市大字笹賀6097番地
TEL(0263)25-5661(代) FAX(0263)25-5699

有限会社 アドプランニング ユウ

代表取締役 前田 裕司

〒390 長野県松本市井川城3-6-51ヤマキビル2F
TEL(0263)27-6111(代) FAX(0263)27-3030

宮本税務会計事務所

宮本 道博

〒399 長野県松本清水1丁目1番13号
TEL(0263) 32-2975

有限会社 八木商会

代表取締役 八木 孝夫

〒399 長野県松本市村井町25-9
TEL(0263)57-8533(代) FAX(0263)57-8531

建築企画・設計・監理

IZUMI SEKKEI

取締役設計部長 一級建築士

久保田 良治

(高19回卒)

株式会社イツミ建築設計事務所

〒194 東京都町田市忠生1-13-1
TEL(0427)93-4111 FAX(0427)93-1757

有限会社 萩本電気

代表取締役 三原 清司

〒173 東京都板橋区大谷口2-7-11
TEL・FAX(03)3958-1860

朝日リビング株式会社 越谷営業所

所長 横山 章

〒343 埼玉県越谷市南越谷4-12-7エクスル南越谷1F
TEL(0489)87-9711(代) FAX(0489)87-9660

有限会社
まるみ建工

建築工事一式
基礎・外構
造園・土木

代表取締役

田中 みち子

(高19回卒)

〒202 東京都保谷市ひばりヶ丘北3-3-27
TEL・FAX0424(22)5913
携帯電話010-992-1640

Casual Fashion
MILFEE

中島 恵美子

(高19回卒)

株式会社ミルフィー
東京・青山
TEL(03)3408-3274

小料理 吉江

吉江 照道

(高19回卒)

〒171 東京都豊島区要町3-22-7
TEL(03)3958-8196